CHUBU GAKUIN

中部学院大学／中部学院大学短期大学部

留学生募集要項

4年制

人間福祉学部
人間福祉学科
- 社会福祉コース
- 精神保健福祉コース
- 介護支援コース
- 地域貢献コース

教育学部
子ども教育学科
- 小学校・中学校教諭コース
- 幼稚園教諭・保育士コース

スポーツ健康科学部
スポーツ健康科学科
- スポーツ健康領域
- 保健体育科教育領域
- 障がい者スポーツ領域
- スポーツマネジメント領域

2年制

短期大学部
幼児教育学科
- あそびすとコース
- 障がい児支援コース
- 子育て支援コース
- 留学生コース

短期大学部
社会福祉学科
- 介護福祉コース
- ビジネスデザインコース
- 医療事務コース

1年コース/1.5年コース

留学生別科
日本語課程

中部学院大学
大学院 / 大学 / 短期大学部

心強い留学生向けサポートが充実

SUPPORT 1
充実した奨学金制度

日本での暮らしを支援する住宅補助、勉学をサポートする学習補助に加え、日本語能力試験合格者へも奨学金が支給されるなど、奨学金制度が充実しています。

奨学金についての詳細はNo.14に掲載

SUPPORT 2
日本語能力試験N1、N2合格に向けて

本学では日本語能力試験合格に向けた学習支援を継続的に行っています。自己に合わせた学習時間を設定し、効率的に日本語能力を身につけることができます。毎年、日本語能力試験N1、N2合格者を多数輩出しています。

SUPPORT 3
国際交流・留学生支援課

国際交流・留学生支援課では、本学の教育目標であるグローバル化を主な目的として海外留学や外国人留学生の支援、国際交流イベントに取り組んでいます。
本学で学ぶ留学生の皆さんの学生生活や日常生活がより充実したものになるように、奨学金手続き、日本語講座、在留資格手続き、学生相談などのサポートを行っています。
また、さまざまなニーズを見据え、外国人留学生に配慮したキャンパス整備を行っています。宗教的・文化的配慮のひとつとして、イスラム教礼拝室を設置しました。

学びの礎を築くキャンパスは、日本で最も元気な東海地区

東海地区を中心とした企業や施設との強力な連携をもとに、推進されるカリキュラムなど、社会の発展に貢献する人材育成環境を整えています。

建学の精神

יראת יהוה ראשית דעת

「神を畏れることは知識のはじめである」

福音主義キリスト教に基づく学校教育を通して
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな人材を育成します。

関キャンパス

各務原キャンパス

日本の福祉を学び、
将来の自国の福祉に貢献できる
福祉人を育てます

人間福祉学部

人間福祉学科

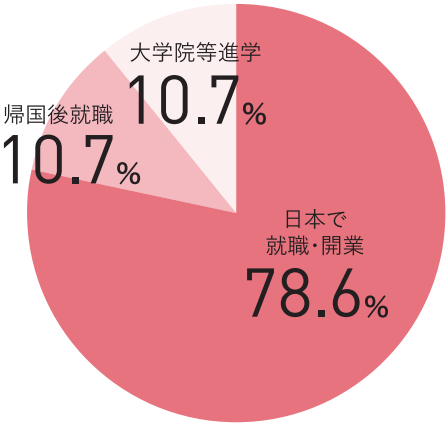
社会福祉コース／精神保健福祉コース／介護支援コース／地域貢献コース

留学生向けカリキュラムの充実！

日本語や日本の福祉を理解するための留学生向けのカリキュラムが充実しています。

国際福祉比較入門 A・B	日本の歴史、地理、行政組織、文化、医療などの基本的知識を学ぶ、自国の福祉と日本の福祉を比較して理解する。
国際福祉比較 A・B	日本の福祉全体のイメージができ、さまざまな場面で考えられるようになることを目指す。
日本の福祉	日本の福祉を地域や家庭の視点から理解し、日本の福祉課題を考え学ぶ。
現代福祉マネジメント	福祉・介護の分野におけるさまざまな経営形態、経営の課題について理解する。
福祉経営学	福祉サービスの組織と経営に関する基礎理論について理解する。

留学生の過去3年間の卒業生進路先（平均）



これからの福祉社会を様々な領域で支える福祉の基礎を学び、4つのコースで専門性を深めます。

社会福祉コース

法律や制度、福祉の現状での問題点を学び、社会福祉士の資格取得を目指します。

社会福祉士 **困っている人を助ける福祉サービスの専門家！**

社会福祉士とは、高齢者や障がい者など福祉サービスを必要とする人の相談に応じ、助言や援助を行うことが主な仕事です。

精神保健福祉コース

精神診療機関・病院等で相談業務を行う、精神保健福祉士の資格取得を目指します。

精神保健福祉士 **うつ病などの精神疾患サポートの専門家！**

精神保健福祉士は精神疾患の治療を受けた人が、社会生活に復帰するための援助を行います。

介護支援コース

高齢者・障がい者などの身の回りのお世話をする、介護福祉士の資格取得を目指します。

介護福祉士 **「介護のプロ」の証明！**

専門的な知識と技術を持った介護のプロとして、介護現場で活躍します。

地域貢献コース

地域に貢献できる力を身に付け、企業に求められる人材を育成します。

日本独自の教育を学び
母国での教育に役立てます

教育学部

子ども教育学科

小学校・中学校教諭コース／幼稚園教諭・保育士コース

教育、保育、福祉の分野で活躍する人材を育成します。

小学校・中学校教諭コース

幼小連携と特別支援教育を学びます。
教育実習はキャンパスの近くで行われるため、教職員からのリアルタイムなフォローアップを実現しています。

幼稚園教諭・保育士コース

特別支援教育と福祉の素養のある保育者（幼稚園教諭、保育士）を養成します。
学内には保護者とも関われる子ども家庭支援センターがあり、日常的に子どもや保護者と関わりが持てるのも魅力です。

大学での学びと学外実習での実践で知識・経験値を高めていく『学びの森プラン』

教育現場での即応力が求められる今、本学では教育現場とのつながりを大事にしたカリキュラムを準備しています。大学での学びを学外実習で生かし、実習先で体験した課題を大学での学びで理解を深める。体験と観察を繰り返し、実践的指導力を身につけていきます。

大学に居ながらにして親子と出会える　子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」

「ラ・ルーラ」は就学前の親子の育ちを、みんなで支え育む“子育て支援の場”です。ここは次世代を担う学生が、子育て支援事業への理解や子育てという営み、家庭支援や子どもの発達支援などを学べる絶好の環境です。授業では、ラ・ルーラの親子を対象に、子どもたちが主体的に活動できる保育環境や支援者のあり方、保護者とのコミュニケーションのあり方について学べます。大学内にあって廊下の窓越しに親子のふれあいや子どもの成長を感じられる日本国内でも数少ない施設です。

スポーツのある人生をサポートする プロを育てます

スポーツ健康科学部

スポーツ健康科学科

スポーツ健康領域／保健体育科教育領域／障がい者スポーツ領域／スポーツマネジメント領域

時代のニーズに即した4つの領域で価値ある専門性を極める。

学科には4つの専門領域を設定。それぞれの専門科目を中心に学修することで、スポーツ指導者としての専門性が飛躍的に向上します。

スポーツ健康領域
健康ニーズにスポーツで応える

保健体育科教育領域
子どもに体育・スポーツの夢を与える

障がい者スポーツ領域
すべての人にスポーツの楽しさを届ける

スポーツマネジメント領域
スポーツ産業の未来を創る

学びのコラボレーションがキミの可能性を広げる！

スポーツ健康科学部の学問分野は、総合的で多分野に関わる研究分野です。本学が設置している学部の学問領域（理学療法、看護、福祉、教育）と密に関わっています。スポーツ健康科学部のカリキュラムは、スポーツ科学、健康科学を軸に多面的でかつ実践的な学びが展開され、より価値の高い専門性を獲得できます。活躍フィールドの飛躍的な広がりとともに、人々を支える大きな力へとつながっていきます。

人間福祉学部 人間福祉学科

↕

スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科

↕ ↕

看護リハビリテーション学部
理学療法学科・看護学科

教育学部
子ども教育学科

留学生の「学び」と「人生」をサポートします

短期大学部

幼児教育学科

あそびすとコース／障がい児支援コース／子育て支援コース／留学生コース

就労ビザ取得のための、着実な学びと学校生活

技術
ビジネスマナー
日本語（検定2級・N2）
接客（職業体験・実習）

知識
日本文化
歴史、慣習
子ども理解（幼児教育）

国際
現代マネジメント
英語（TOEIC）
国際交流

1.就労ビザを取得するための必須条件「N2試験」に合格できる本学独自のプログラム（授業）があります。
2.留学生と日本人学生が共に学び合える環境だからこそ、日本語能力が身につきます。
3.ホテル・旅館など、日本全国の観光業への就職を目指します。

文化・観光の理解

ビジネスマナー

職業体験

幼児教育学科 ～留学生コースのカリキュラム～

1年前期

	月	火	水	木	金
1限	保育内容総論	音楽（ピアノ実技）	基礎ゼミナール		保育基礎Ⅰ（造形）
2限	ビジネスマナーⅠ	人間関係（子ども理解）	基礎ゼミナール	教育原理	情報活用論（ICT）
3限	スポーツ実技	日本語表現A	キリスト教概論	日本の地域理解	言葉と文化A
4限	日本語Ⅰ	言葉（子ども理解）	メディア表現論	日本の事情	英語

1年後期

	月	火	水	木	金
1限	日本の保育と教育		基礎ゼミナール		
2限	法律	保育基礎Ⅱ（子ども理解）	基礎ゼミナール		健康（子ども理解）
3限	日本語Ⅱ	表現講座（音楽・造形）	日本の暮らし	保育原理	職業体験
4限	ビジネスマナーⅡ	言葉と文化B		日本語表現B	英語

1年生は、毎週1回各務原キャンパスで学びます。

福祉先進国日本で介護を学び、現場で力を発揮できる人を目指します！

短期大学部

社会福祉学科

介護福祉コース／ビジネスデザインコース／医療事務コース

留学生の学びをサポートする科目が充実

授業はすべて「日本語」で行います。専門的な言葉が多く、不安に感じることもあると思います。
少しでも安心して学習できるよう、社会福祉学科では留学生の学びをサポートする科目を設けています。

介護学習の基礎

日々の学習の内容はもちろん、学習の方法、日本での生活での困りごと（文化、アルバイト先での出来事）などについて、学生同士意見交換をしながら、安心して学べる環境づくりにつなげる科目です。

介護の日本語

介護の学習をする際に必要となる日本語を学ぶ科目です。
専門用語の他、介護の現場でよく使う言葉も学びます。

日本の福祉は、少子高齢化が進むアジア各国から注目されています。自分の国の将来のために生かせる知識や実践力を身につけてみませんか。

介護福祉コース

介護が必要な高齢者や障がい者を支援する
専門的技術と知識を学び、
国家資格である介護福祉士の資格取得を目指します。

介護福祉士　**国家試験合格率87.5%（2024年度）**

生活支援の実践技術に加え、認知症ケアや医療的ケアの基礎、介護施設の運営・管理、災害時の介護など、専門性の高い介護の実践力を身につけます。また、介護ロボットなど最新機器等による援助方法の学習も積極的に進めています。
国家試験合格のため、一人ひとりに応じた学習プランで2年間をサポートします。国家試験に合格し、介護福祉士を取得することができると、卒業後は在留資格「介護」で日本国内の介護現場で就労することができます。

ビジネスデザインコース/医療事務コース

この2つのコースでは、職業人としての実践的な就業力を身につけることを目指します。ビジネス・マナーやコミュニケーションスキルを学習します。

充実した日本語教育の体制で
積極的に留学生を応援しています

留学生別科日本語課程

1年コース／1.5年コース

留学生別科では、日本語教育とともに日本事情、日本の社会の授業において、日本文化体験や学部授業体験を積極的に行っています。

留学生別科日本語課程

主として中部学院大学・中部学院大学短期大学部へ進学するために、日本語を中心とした予備教育を行う教育課程です。

教育内容

春季入学：4月入学　修業年数　1年
秋季入学：10月入学　修業年数　1.5年
日本語能力試験：年度内に日本語能力試験N2合格を目指し、
中部学院大学・中部学院大学短期大学部への進学を目指します。

留学生別科の行事紹介

入学式 花見

日本文化体験 七夕

4月
5月
6月
7月
8月
9月

遠足

大学祭 たのしみん祭

10月
11月
12月
1月
2月
3月

クリスマス礼拝

修了式

INTERVIEW 卒業生・在校生からのメッセージ

努力は実ることを教えてくれた短大での学び

チェー　シン　リン　ラッ
KYAL SIN LINN LATT
ミャンマー出身
2021年10月　留学生別科入学
2022年 3月　留学生別科修了
2022年 4月　短期大学部 社会福祉学科入学
2024年 3月　短期大学部 社会福祉学科卒業

学生時代は、日本人と交流しながら、幅広い知識や技術を学ぶことができ、とても充実した毎日でした。社会福祉学科の先生方のご指導や介護実習から学んだ「自分の努力は、利用者様の笑顔や感謝の言葉になって返ってくる」ということは、介護現場で働く今も日々感じています。今後も利用者様の心身に寄り添いながら、豊かな人生を送る支援をしていきたいです。

楽しい環境で目標達成のために努力を続けたい

ピィッ　ピョー　チョー
PYAE PHYO KYAW
ミャンマー出身
2022年10月　留学生別科入学
2023年 3月　留学生別科修了
2023年 4月　短期大学部 社会福祉学科入学
2025年 3月　短期大学部 社会福祉学科卒業

来日する前は、留学生活や日本の文化に慣れることができるか心配していました。しかし、大学の先生方は優しく、勉強だけでなく、生活面のサポートもしてくださり、安心しました。在学中は、介護福祉士を目指し、先生方のご指導の下で最新の知識や技術を学び、資格を取得できました。また、グループワークや日本人学生との交流会もあり、留学生活はとても充実していました。これからも自己目標を達成できるように努力していきます。

最も良い介護サービスを人々に提供したい！

ヴー　ティ　トウエト　ニュン
VU THI TUYET NHUNG
ベトナム出身
2022年 4月　人間福祉学部 人間福祉学科入学

現在、介護施設でアルバイトをしながら大学で介護福祉士の国家資格取得を目指し、介護支援コースで学んでいます。入学する前は分からなかったことが多かったのですが、入学後は社会問題や介護問題などに関して、次第に理解できるようになりました。これからも日本語や介護の新しい知識などをたくさん身に付け、将来的に日本とベトナムの介護業界に貢献していきたいと思います。

大学での学びが仕事に活かされています！

チョウ　ケイテイ
趙 慧婷
中国出身
2020年 4月　人間福祉学部 人間福祉学科入学
2024年 3月　人間福祉学部 人間福祉学科卒業

大学で介護福祉士の国家資格を取得した後、有料老人ホームで働いています。大学の先生方から学んだ専門的な知識や技術を職場で実践し、経験を積みながら自己研鑽に励んでいます。大学を卒業した今、高齢者の方々が抱える課題に親身に寄り添い、笑顔と安らぎを提供することが私の使命だと感じています。卒業後もお世話になった中部学院大学との繋がりを大切にしたいです。

※情報は取材当時のものです。

INTERVIEW 卒業生・在校生からのメッセージ

日本で ホテルスタッフを目指す

グルン　サムジャナ
GURUNG SAMJHANA
ネパール出身
2023年 4月　留学生別科入学
2024年 3月　留学生別科修了
2024年 4月　短期大学部 幼児教育学科入学

私の夢は、日本のホテルで働くことです。母国のネパールにいた時は、学校の教師として子どもたちと関わり、人を支えることにやりがいを感じていました。現在は、その経験を日本でも活かしつつ、幼児教育学科で日本の教育や文化、言葉について日々学んでいます。日本のホテルで働く際に必要な知識やコミュニケーション力を身に付け、老若男女問わずサポートができる人材を目指します。

仲間たちとの学びで 介護がさらに楽しく！

ピョー　ヘイ　マン
PHYO HAY MAN
ミャンマー出身
2019年 4月　留学生別科入学
2020年 3月　留学生別科修了
2020年 4月　短期大学部 社会福祉学科入学
2022年 3月　短期大学部 社会福祉学科卒業

私は、介護をもっと深く知りたいと思い、社会福祉学科に入学しました。授業でのレクリエーションや介護技術などの学びが楽しく、介護の仕事をしたい気持ちがさらに強くなりました。社会福祉学科の仲間たちと、楽しみながら色々な経験ができました。その経験は、介護福祉士として仕事をする上で、絶対に役に立つと思います。学生生活で学び、経験したことを活かし介護の分野で頑張りたいと思います。

一歩一歩でも 必ず叶うと信じて諦めない！

ジャコ　リユ　トリコ
JAKO LIYU TORIKO
インドネシア出身
2019年 4月　人間福祉学部 人間福祉学科入学
2023年 3月　人間福祉学部 人間福祉学科卒業

介護は「ただ人の世話をすることだけ」と思っていましたが、大学で専門的なことを学び、介護の考え方が変わりました。精神的なサポートや、老いても人間らしく生活するための支援が重要であることを学びました。現在は、介護福祉士として日本の施設で働いています。将来は、日本とインドネシアの架け橋になり、日本で学んだことや経験したことをいつかインドネシアで役に立てたいと考えています。

多くの人を 笑顔にするために学ぶ

マーラー　タン
MARLAR THAN
ミャンマー出身
2023年 4月　短期大学部 社会福祉学科入学
2025年 3月　短期大学部 社会福祉学科卒業

私は介護に興味があり、介護とはどんなことかをさらに詳しく知りたいと思い、社会福祉学科に入学しました。大学では日本語はもちろん、介護の専門的な知識や技術を身に付けることができました。そして、学びの中で利用者様一人ひとりの尊厳を守り、その人らしい生活を送っていただきたいという気持ちが芽生えました。それを実現させるため、学んだ技術を活かして介護現場でより良いサービスを提供し、人々の役に立ちたいと思っています。

※情報は取材当時のものです。

留学生出身国 一覧

●ミャンマー　●ネパール　●中国　●スリランカ　●インドネシア　●ベトナム
●バングラデシュ

奨学金案内

学費（正規生の学費と減免対象者の学費）

減免対象：学納金減免の対象となる者は、経済的理由により修学に困難があり、かつ次の条件を満たす者とする。
①学習意欲があり、生活態度に問題がないこと。
②経費支弁者の年収が500万円未満であること。

「留学」の在留資格を有する外国人留学生は、
年間授業料
年間施設設備資金
年間教育充実費
→ 30%減免
※留学生別科日本語課程を除く
※幼児教育学科のみ入学時N2以上取得で35%減免

単位：日本円

区分		減免前の学費				30%減免後の学費				留学生別科日本語課程
		人間・教育・スポーツ健康 1年次学納金		短期大学部 1年次学納金		人間・教育・スポーツ健康 1年次学納金		短期大学部 1年次学納金		
		1年		1年		1年		1年		
入学金		200,000		280,000		170,000		230,000		50,000
学納金	授業料		600,000		550,000		420,000		385,000	1年コース／550,000円 1.5年コース／825,000円 ※半期 275,000円ずつ分納
	施設設備資金		232,500		200,000		162,750		140,000	
	教育充実費		325,000		305,000		227,500		213,500	
委託徴収費			51,500		51,500		51,500		51,500	
年間合計		200,000	1,209,000	280,000	1,106,500	170,000	861,750	230,000	790,000	各コースの金額+入学金

※学納金は前期と後期の分納です。
※上記学納金のほかに、教科書代・実習費・保険料などがかかります。なお、在学期間中に改訂が行われることもあります。

外国人留学生奨学金

単位：日本円

本学独自の奨学金	給付額等	給付条件等	支給期間
入学金減免	30,000(大学) 50,000(短大)	上記「学費」の減免対象を参照	入学時
学納金減免	30%減免	上記「学費」の減免対象を参照	4年または2年
留学生奨学金	毎月 0～15,000	直近半期の成績により決定	在学中
日本語能力試験奨学金　N1 日本語能力試験奨学金　N2	100,000(大学生・短大生) 50,000(別科生)	在学中N1合格 在学中N2合格(本科入学者)	1回のみ 1回のみ
日本語能力N1所有受験生奨学金 ※1 日本語能力N2所有受験生奨学金 ※1	QUOカード50,000円相当 ※2 QUOカード30,000円相当 ※2	入学時N1所有者 入学時N2所有者	入学後 入学後

※1 留学生別科に在籍している留学生は対象外となります。
※2 QUOカード(日本国内のコンビニエンスストア、飲食店、ドラッグストア、本屋などで買い物ができるカード)

単位：日本円

その他の奨学金	給付額等	給付条件等	支給期間
文部科学省 外国人留学生学習奨励費	月額 48,000(大学生・短大生)	人物、学業優秀者(若干名)	1年
「イエロー・エンジェル」奨学金	月額 25,000(大学生・短大生)	人物、学業優秀者(若干名)	1年
ロータリー米山記念奨学金	月額 100,000(大学生) 70,000(短大生)	人物、学業優秀者(若干名) 国際交流活動で活躍	1年又は2年
平和中島財団奨学金	月額 100,000(大学生)	人物、学業優秀者(若干名) 国際交流活動で活躍	1年

(注)奨学金制度は、年度により変更となる場合があります。

入試要項

募集定員

学部・学科	定　員	修業年数
人間福祉学部／教育学部／スポーツ健康科学部	各学部若干名	4年
短期大学部／幼児教育学科／社会福祉学科	各学科若干名	2年
留学生別科日本語課程	30名	1年, 1.5年

＜留学生別科　日本語課程＞　春季入学：４月入学　修業年数　１年
秋季入学：10月入学　修業年数　1.５年　　秋季入学は以下の２コースで２回実施します。

1.５年コース　日本語学習を初級から上級まで1年6ヶ月に亘り学ぶコース。ただし、希望者が秋季入試日程の出願期間最終日で、15名以下の場合は実施しませんのでご了承ください。

学内特別推薦コース　入学時に出願資格に示す日本語能力を有し、入学後の成績が優秀と認められた学生を半年で中部学院大学・中部学院大学短期大学部の学部・学科に推薦するコース。ただし、この場合の学籍は修了ではなく退学となりますので、ご了承ください。

出願資格

本科

次の(1)(2)条件を満たし、出入国管理及び難民認定法において在留資格(留学)を付与されて、本学に入学できる者。
(1)外国において学校教育における12年の正規の課程を修了した者、またはこれに準ずる者。
(2)【人間福祉学部／教育学部／スポーツ健康科学部】【短期大学部(幼児教育学科／社会福祉学科)】
本学に入学後、授業受講・研究に支障がない程度の日本語能力を有する者で以下のいずれかの基準に達していること。
・日本語学習機関の教育課程が600時間以上で編成され、出席した実際の学習時間が600時間以上で学習を修了した者。
・公益財団法人日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する日本語能力試験N2(2級)以上と認定された者。
以上のいずれかの基準に加え、卒業後は母国に戻って、各領域のリーダーとなれる者。

留学生別科

春季入学〔1年コース〕／**秋季入学**〔1.5年コース〕
(注)日本国内の他の日本語教育機関(日本語学校等)で、1年を超えて在籍した者は出願できない。
次の(1)(2)条件を満たし、出入国管理及び難民認定法において在留資格(留学)を付与されて、本学に入学できる者。
(1)外国において学校教育における12年の正規の課程を修了した者、またはこれに準ずる者。
(2)本学に入学後、授業受講に支障がない程度の日本語能力を有する者で以下のいずれかの基準に達していること。
・日本語学習機関の教育課程が150時間以上で編成され、出席した実際の学習時間が150時間以上で学習を修了した者。
・公益財団法人日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する日本語能力試験N5(5級)以上、または、株式会社語文研究社が実施するJ.TEST実用日本語検定F級以上と認定された者。

秋季入学〔学内特別推薦コース〕
次の(1)(2)条件を満たし、出入国管理及び難民認定法において在留資格(留学)を付与されて、本学に入学できる者。
(1)外国において学校教育における12年の正規の課程を修了した者、またはこれに準ずる者。
(2)本学に入学後、授業受講に支障がない程度の日本語能力を有する者。
日本語能力は以下の基準に達していること。
・日本語学習機関の教育課程が600時間以上で編成され、出席した実際の学習時間が600時間以上で中級の学習を修了した者。
・公益財団法人日本国際教育支援協会及び国際交流基金が実施する日本語能力試験N3(3級)以上、または、株式会社語文研究社が実施するJ.TEST実用日本語検定D級以上と認定された者。

入試日程

秋季入学(留学生別科のみ)

区　分	出願期間		試験日	合格発表日	手続締切日	試験会場	選考方法
日本国外出願者	前期	4/14(月)～ 4/30(水)	5/24(土)	5/30(金)	6/13(金)	オンライン	筆記試験 (日本語力) 面接
	後期	6/ 2(月)～ 6/11(水)	6/28(土)	7/ 4(金)	7/11(金)		
日本国内出願者	前期	4/14(月)～ 4/30(水)	5/24(土)	5/30(金)	6/13(金)	本学 (関キャンパス)	
	後期	6/ 2(月)～ 6/11(水)	6/28(土)	7/ 4(金)	7/11(金)		

春季入学

区　分	出願期間		試験日	合格発表日	手続締切日	試験会場	選考方法
日本国外出願者	前期	8/ 1(金)～ 8/22(金)	9/20(土)	9/26(金)	10/10(金)	オンライン	筆記試験 (日本語力) 課題作文 面接
	中期	9/ 1(月)～ 9/12(金)	10/11(土)	10/17(金)	11/ 7(金)		
	後期	10/20(月)～10/31(金)	11/15(土)	11/21(金)	12/12(金)		
日本国内出願者	前期	8/ 1(金)～ 8/22(金)	9/13(土)	9/19(金)	10/ 3(金)	本学 (関キャンパス)	
	中期	11/12(水)～11/26(水)	12/ 6(土)	12/12(金)	12/19(金)		
	後期	1/ 5(月)～ 1/23(金)	2/ 7(土)	2/13(金)	2/20(金)		

※各国の受験生に配慮した地域で試験を行います。

出願書類

1.【日本国内の出願者】

別紙1.「日本国内出願者用提出書類一覧」を確認の上、注意事項をよく読んで、A)出願時に必要な書類を出願期間内に右記の提出先へ郵送してください。なお、「日本語訳」の欄に○がある書類について、母国語で記載している場合は、必ず日本語訳を添付してください。

2.【日本国外の出願者】

別紙2.「日本国外出願者用提出書類一覧」を確認の上、注意事項をよく読んで、A)出願時に必要な書類をPDF等にして出願期間内に右記の提出先へメールで送信してください。なお、「日本語訳」の欄に○がある書類について、母国語で記載している場合は、必ず日本語訳を添付してください。

※原本は合格後に提出

出願書類等提出先

〒501-3993
岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地
中部学院大学・中部学院大学短期大学部
入試広報課（関キャンパス）
※提出書類を確認後、受験に関する詳細を通知します。

お問い合わせ
Tel:0575-24-2213　E-mail:crn@chubu-gu.ac.jp

受験料及び振込先

受　験　料	30,000円：人間福祉学部・教育学部・スポーツ健康科学部・短期大学部(幼児教育学科／社会福祉学科) 10,000円：留学生別科(日本語課程) ※本科と留学生別科日本語課程の併願の場合は、留学生別科日本語課程の受験料は必要ありません。

1.【日本国内の出願者】

振込依頼書に必要事項を記入し、金融機関にて受験料の払い込みをしてください。

2.【日本国外の出願者】

受験料を下記の銀行口座に**出願締切日**までに振り込んでください。(別途 海外送金手数料が必要となります)

振込先銀行	十六銀行　関支店　Juroku Bank Seki-Branch (Swift code:JUROJPJT)
口座番号	【人間福祉／教育／スポーツ健康科／留学生別科】(普通)口座 1300018　中部学院大学　CHUBUGAKUINDAIGAKU 【短期大学部幼児教育／社会福祉】(普通)口座 0213062　中部学院大学短期大学部　CHUBUGAKUINDAIGAKU TANKIDAIGAKUBU
銀行住所	〒501-3213 岐阜県関市東貸上51-1 (51-1, Higashikashiage, Seki-City, Gifu-Pref, 501-3213 Japan)
大学住所	〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘2-1 (2-1, Kirigaoka, Seki-City, Gifu-Pref, 501-3993 Japan)

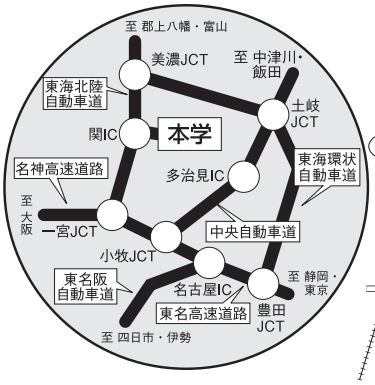
※振り込み金額に過不足が生じた場合は、入学後精算いたします。
※振り込み時には「志願者名」を明記してください。

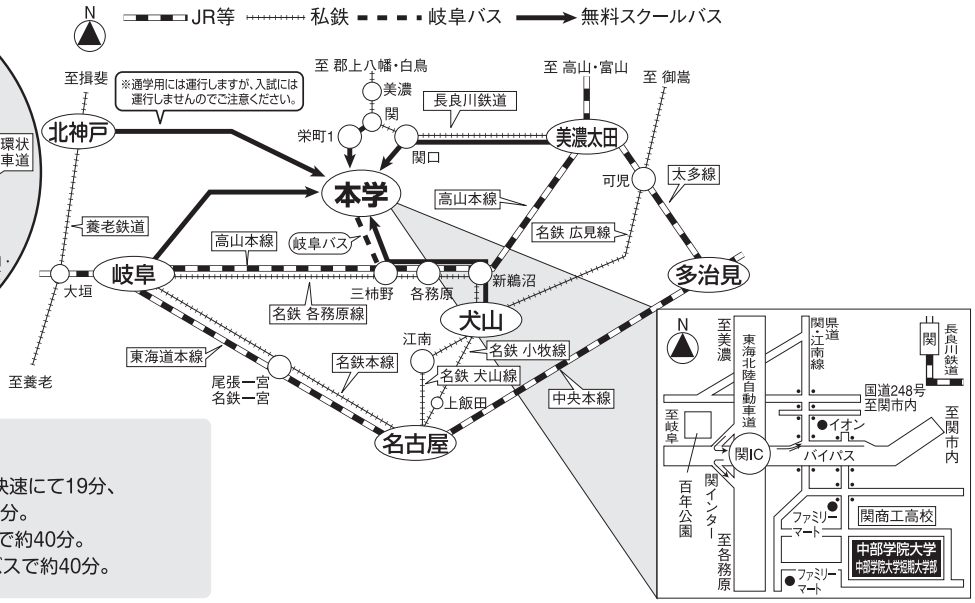
出願上の注意

1. 出願受付期日(締切日必着)までに到着しなかった場合は受理できません。
2. 一旦受理した受験料は返還できません。また、受理した提出書類で事前に連絡のない場合は返却しません。
3. 提出された書類について、虚偽の事実が発見された場合は、入学取り消しや、退学処分とする場合があります。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部

入試広報課
〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2213(直) FAX 0575-24-2367(直)
E-mail nyushi@chubu-gu.ac.jp　URL https://www.chubu-gu.ac.jp/



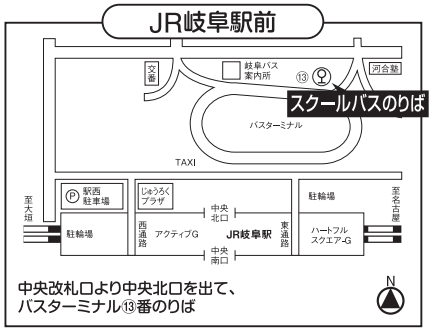


交通案内
JR名古屋駅からJR岐阜駅まで新快速にて19分、
岐阜駅前からスクールバスで約40分。
名鉄犬山駅西口からスクールバスで約40分。
JR美濃太田駅北口からスクールバスで約40分。

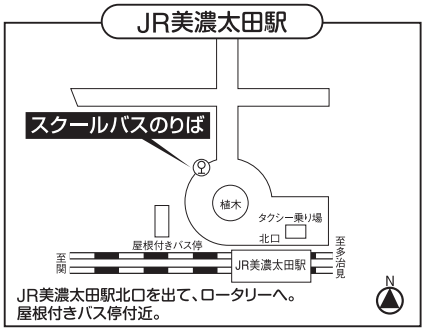
入試当日の本学へのスクールバス　乗り遅れないようにご注意ください。

各試験開始時間に合わせて無料スクールバスを運行しております。
乗車希望の方は、入学願書のスクールバス利用希望欄に乗車を希望するバス停にチェックを入れてください。
乗車希望者のいない路線は運休する場合があります。

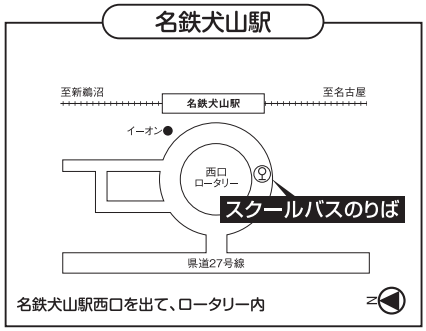
JR岐阜駅前



JR美濃太田駅



名鉄犬山駅



JR 岐阜駅前発	JR 美濃太田駅発	名鉄犬山駅発
○8:11　JR岐阜駅北口バス停 ターミナル⑬番のりば	○8:22　JR美濃太田駅北口バス停	○8:10　名鉄犬山駅西口バス停
○8:50　本　学　着	○8:55　本　学　着	○8:50　本　学　着

※帰りのスクールバスについて
関キャンパスを13：00頃出発する予定です。試験の終了時間によってはお待ちいただくこともあります。また試験当日は、学生食堂及びローソンは営業していない場合があります。
昼食が必要な方は、各自お弁当等を持参してください。

出願書類等提出先

〒501-3993　岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地
中部学院大学・中部学院大学短期大学部　入試広報課（関キャンパス）
※提出書類を確認後、受験に関する詳細を通知します。
お問い合わせ　Tel:0575-24-2213　E-mail:crn@chubu-gu.ac.jp

別紙１

日本国内 出願者用提出書類一覧 （４月入学用） ※10月入学用は裏面

	提出書類	注意事項	日本語訳
A）出願時			
1	入学願書（両面）	本学所定用紙 ①	○
2	留学理由及び 卒業（修了）後の予定	本学所定用紙 ②	○
3	健康診断書	本学所定用紙 ③ ※在学中の学校で検診したものでも可	○
4	出身高校の卒業証書等の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の卒業証書等の原本もあわせて提出すること (原本を提出できない者は、Certified True Copy を提出) ※Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業もしくは在籍している高校または大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー 日本語学校は公的機関とは認められません	○
5	出身高校の成績証明書の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の成績証明書の原本もあわせて提出すること ※各学年の成績及び評価の基準が記載されているもの ※再発行が困難な場合は、在留資格認定証明書申請時のコピーでも可	○
6	在籍教育機関の証明書 (a,bのいずれか)	a. 日本語学校または留学生別科在籍者は成績証明書、出席状況証明書、卒業（修了）見込証明書 b. 大学・短大・専門学校在籍者は在学証明書または卒業見込証明書、成績証明書	
7	経費支弁者の誓約書	本学所定用紙 ⑤ ※必ず経費支弁者本人が記入すること	○
8	日本語能力試験などの 合否結果通知書の写し	受験していない場合は提出不要 不合格の場合でも、合否結果通知書の写しを送ること	
9	連絡人引受書	本学所定用紙 ⑥ ※日本国内に親族がいる場合のみ提出	○
10	外国人留学生 学納金減免申請書	本学所定用紙 ⑦（留学生別科出願者は不要） ※必ず本人が日本語を用い、手書きで記入すること	
11	パスポート、在留カード （両面）のコピー	氏名、パスポート番号、発行年月日、有効期限、来日歴の記載があるページ	
12	カラー写真　2枚 (縦4cm×横3cm)	裏面に「氏名」と「中部学院大学」を明記	
B）合格後			
13	在籍教育機関の証明書 (a,bのいずれか)	a. 日本語学校または留学生別科在籍者は成績証明書（１年分）、出席状況証明書（１年分）、卒業（修了）証明書 b. 大学・短大・専門学校在籍者は成績証明書（１年分）、卒業証明書	
14	経費支弁者の収入証明書 (過去３年分)	収入証明書は会社発行のものでも可 ※総所得が記載された課税証明書でも可	○
15	出願者前年度課税証明書	前年度の「源泉徴収票」のコピー、または市町村にて発行する「所得課税証明書」	
16	必要に応じて上記以外の書類を求める場合もある		

日本国内 出願者用提出書類一覧 （10月入学用） ※留学生別科のみ

	提出書類	注意事項	日本語訳
A）出願時			
1	入学願書（両面）	本学所定用紙①	○
2	留学理由及び 卒業（修了）後の予定	本学所定用紙②	○
3	健康診断書	本学所定用紙③ ※在学中の学校で検診したものでも可	○
4	出身高校の卒業証書等の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の卒業証書等の原本も あわせて提出すること (原本を提出できない者は、Certified True Copy を提出) ※Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業 もしくは在籍している高校または大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー 日本語学校は公的機関とは認められません	○
5	出身高校の成績証明書の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の成績証明書の原本も あわせて提出すること ※各学年の成績及び評価の基準が記載されているもの ※再発行が困難な場合は、在留資格認定証明書申請時のコピーでも可	○
6	在籍教育機関の証明書	日本語学校または留学生別科在籍者は成績証明書、出席状況証明書、 卒業（修了）見込証明書	
7	日本語能力に関する証明書 (a～cのいずれか)	＜日本語能力試験の受験者＞ a.日本国内で受験した者 ： 「日本語能力認定書」(N5以上)及び「合格結果通知書」のコピー b.日本国外で受験した者 ： 「日本語能力認定書」(N5以上)及び「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー ＜J.TEST実用日本語検定の受験者＞ c.「実用日本語検定認定書」(F級以上)及び「成績表」のコピー	
8	経費支弁者の誓約書	本学所定用紙⑤ ※必ず経費支弁者本人が記入すること	○
9	経費支弁者の収入証明書 (過去3年分)	収入証明書は会社発行のものでも可 ※総所得が記載された課税証明書でも可	○
10	連絡人引受書	本学所定用紙⑥ ※日本国内に親族がいる場合のみ提出	○
11	パスポート、在留カード （両面）のコピー	氏名、パスポート番号、発行年月日、有効期限、来日歴の記載があるページ	
12	カラー写真 2枚 (縦4cm×横3cm)	裏面に「氏名」と「中部学院大学」を明記	
B）合格後			
13	在籍教育機関の証明書	日本語学校または留学生別科在籍者は、成績証明書、出席状況証明書、 卒業（修了）証明書	
14	出願者前年度課税証明書	前年度の「源泉徴収票」のコピー、または市町村にて発行する「所得課税証明書」	
15	必要に応じて上記以外の書類を求める場合もある		

別紙2

日本国外 出願者用提出書類一覧 （４月入学用） ※10月入学用は裏面

※日本国外後期出願は、出願時に「Ｂ）合格後」の書類も提出すること

	提出書類	注意事項	日本語訳
Ａ）出願時			
1	入学願書（両面）	本学所定用紙①	○
2	留学理由及び 卒業（修了）後の予定	本学所定用紙②	○
3	出身高校の卒業証書等の写し	PDF化したものか写真	○
4	日本語能力試験などの 合否結果通知書の写し	受験していない場合は提出不要 不合格の場合でも、合否結果通知書の写しを送ること	
5	パスポートの写し	所持している場合 (氏名、パスポート番号、発行年月日、有効期限、来日歴の記載があるページ)	
Ｂ）合格後			
6	出身高校の卒業証書等の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の卒業証書等の原本もあわせて提出すること (原本を提出できない者は、Certified True Copy を提出) ※Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業もしくは在籍している高校または大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー。日本語学校は公的機関とは認められません ※中国の場合は、公証書もあわせて提出 ※ミャンマーの場合は、大学入学試験合格証書を提出	○
7	出身高校の成績証明書の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の成績証明書の原本もあわせて提出すること ※各学年の成績及び評価の基準が記載されているもの ※大学在学中の者については、大学の成績証明書も提出 ※再発行が困難な場合は、在留資格認定証明書申請時のコピーでも可	○
8	健康診断書	本学所定用紙③ ※3ヵ月以内に実施したもの	○
9	結核に関する健康診断書	本学所定用紙④ ※3ヵ月以内に実施したもの	○
10	日本語の学習期間証明書	日本語学校等において日本語を学習した者は提出	○
11	在職証明書	職歴がある場合	○
12	住民票の写し(家族全員)	原寸どおり鮮明なコピーで、記載されているページすべてを提出	○
13	経費支弁者の誓約書	本学所定用紙⑤ ※必ず経費支弁者本人が記入すること	○
14	経費支弁者の在職証明書 (a, bのいずれか)	a. 給与所得　：在職期間、身分等が明記されたもの b. 個人経営者：営業許可書の写し	○
15	経費支弁者の収入証明書 (過去３年分)	収入証明書は会社発行のもので可 ※総所得が記載された課税証明書でも可	○
16	経費支弁者の預金残高証明書	原本	○
17	定期預金書の写し	原寸どおり鮮明なコピーを提出	○
18	経費支弁者と出願者との 関係を証明する書類	親族関係が分かる公的証明書を提出 経費支弁者が保護者の場合は住民票の写しを提出	○
19	連絡人引受書	本学所定用紙⑥ ※日本国内に親族がいる場合のみ提出	○
20	外国人留学生 学納金減免申請書	本学所定用紙⑦（留学生別科出願者は不要） ※必ず本人が日本語を用い、手書きで記入すること	
21	カラー写真　５枚 (縦4cm×横3cm)	裏面に「氏名」と「中部学院大学」を明記	
22	最新の日本語能力試験などの 合否結果通知書の写し	入国時に持ってきて下さい	
23	必要に応じて上記以外の書類を求める場合もある		

日本国外 出願者用提出書類一覧 （10月入学用）※留学生別科のみ

提出書類		注意事項	日本語訳
A）出願時			
1	入学願書（両面）	本学所定用紙①	○
2	留学理由及び 卒業（修了）後の予定	本学所定用紙②	○
3	健康診断書	本学所定用紙③ ※3ヵ月以内に実施したもの	○
4	結核に関する健康診断書	本学所定用紙④ ※3ヵ月以内に実施したもの	○
5	出身高校の卒業証書等の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の卒業証書等の原本もあわせて提出すること (原本を提出できない者は、Certified True Copy を提出) ※Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、卒業もしくは在籍している高校または大使館・公証処等の公的機関が証明したコピー。日本語学校は公的機関とは認められません ※中国の場合は、公証書もあわせて提出 ※ミャンマーの場合は、大学入学試験合格証書を提出	○
6	出身高校の成績証明書の原本	最終学歴が大学（短大・専門）の者については、大学の成績証明書の原本もあわせて提出すること ※各学年の成績及び評価の基準が記載されているもの ※大学在学中の者については、大学の成績証明書も提出 ※再発行が困難な場合は、在留資格認定証明書申請時のコピーでも可	○
7	日本語の学習期間証明書	日本語学校等において日本語を学習した者は提出	○
8	日本語能力に関する証明書 (a～cのいずれか)	＜日本語能力試験の受験者＞ a. 日本国内で受験した者　： 「日本語能力認定書」(N5以上)及び「合格結果通知書」のコピー b. 日本国外で受験した者　： 「日本語能力認定書」(N5以上)及び「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー ＜J. TEST実用日本語検定の受験者＞ c.「実用日本語検定認定書」(F級以上)及び「成績表」のコピー	
9	在職証明書	職歴がある場合	○
10	住民票の写し(家族全員)	原寸どおり鮮明なコピーで、記載されているページすべてを提出	○
11	経費支弁者の誓約書	本学所定用紙⑤ ※必ず経費支弁者本人が記入すること	○
12	経費支弁者の在職証明書 (a・bのいずれか)	a. 給与所得　：在職期間、身分等が明記されたもの b. 個人経営者：営業許可書の写し	○
13	経費支弁者の収入証明書 (過去３年分)	収入証明書は会社発行のもので可 ※総所得が記載された課税証明書でも可	○
14	経費支弁者の預金残高証明書	原本	○
15	定期預金書の写し	原寸どおり鮮明なコピーを提出	○
16	経費支弁者と出願者との 関係を証明する書類	親族関係が分かる公的証明書を提出 経費支弁者が保護者の場合は住民票の写しを提出	○
17	連絡人引受書	本学所定用紙⑥ ※日本国内に親族がいる場合のみ提出	○
18	パスポートの写し	所持している場合 (氏名、パスポート番号、発行年月日、有効期限、来日歴の記載があるページ)	
19	カラー写真　５枚 (縦4cm×横3cm)	裏面に「氏名」と「中部学院大学」を明記	
20	必要に応じて上記以外の書類を求める場合もある		
B）合格後			
21	最新の日本語能力試験などの 合否結果通知書の写し	入国時に持ってきて下さい	

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 2025･2026年度入学願書

受験番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（記入不要）

1．志望学科（日本国内・日本国外の区分、スクールバスの利用についても選択すること）

中部学院大学 ☐　人間福祉学部 人間福祉学科 ☐　教育学部 子ども教育学科 ☐　スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科 **中部学院大学短期大学部** ☐　幼児教育学科 ☐　社会福祉学科 ※社会福祉学科に出願する場合は、（　　）内からコースを選択してください。 （☐介護福祉　☐ビジネスデザイン　☐ 医療事務　） ☐　留学生別科 日本語課程（ 秋入学の場合　☐1.5 年　☐推薦 ） ☐　本科不合格の場合、留学生別科日本語課程を希望	**☐ 日本国外出願者** **☐ 日本国内出願者** ●日本国内出願者は入試当日のスクールバスの利用について、希望するものにチェックを入れください。 ☐ JR 岐阜駅前バス停 ☐ 名鉄犬山駅前バス停 ☐ JR 美濃太田駅前バス停 ☐ 利用しない ※バス停については募集要項の最終ページをご確認下さい。

2．身上記録

氏名	ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ		写真 （PHOTO） 4cm×3cm	
	ﾌﾘｶﾞﾅ			
	漢　字			
生年月日	年　月　日生（満　歳）			
国 籍		連絡先	電話(自宅)	
出身地			電話(携帯)	
性 別	男　・　女		E－mail ：	
婚 姻	有　・　無	宗教	有（　教）　・　無	
職 業	☐学生　☐会社員　☐無職　☐その他（　）			
現住所	〒			

3．学歴（小学校から最終学歴まで記入すること）

	学校名	修学期間		在学年数
		入学年月	卒業年月	
小 学 校		年　月	年　月	
中 学 校		年　月	年　月	
高等学校		年　月	年　月	
短大･専門		年　月	年　月	
大　学		年　月	年　月	

４．職　歴（　有　・　無　）

会社名または雇用者名	在職期間	仕事内容
	～	
	～	

５．日本語学習期間（修了予定を含む）

学校名	学習期間	既習時間数
	年　月　日～　年　月　日	
	年　月　日～　年　月　日	
	年　月　日～　年　月　日	

日本語能力試験　［N　　］（合格・不合格）＿＿＿＿点、＿＿＿＿年＿＿＿月受験
J. TEST　［　　級］（合格・不合格）＿＿＿＿点、＿＿＿＿年＿＿＿月受験
その他（　　）［　　級］（合格・不合格）＿＿＿＿点、＿＿＿＿年＿＿＿月受験
※合否に関わらず試験の結果を記入すること

６．来日歴（　有　・　無　）

回数	滞在期間	在留資格	目的（学校名・会社名等）
1	年　月　日～　年　月　日		
2	年　月　日～　年　月　日		

７．パスポート　（　有　［パスポート番号：　　］　・　無　・　申請中　）

８．在留資格「留学」の申請歴（　有　［　　回］　・　無　）

９．除籍・退学・退去強制・犯罪を理由とする処分を受けたことの有無（　有　・　無　）
※日本国外におけるものを含む。「有」の場合は必要に応じ書類を求める

１０．家族

続柄	氏名	年齢	職業

１１．在日親族（ 有 ・ 無 ）
※「有」の場合は、親族の在留カード（両面コピー）と連絡人引受書の提出を求める

１２．経費支弁者（母国または日本国内在住者）

氏　名		出願者との関係	
現住所	〒　　電話		
勤務先名	電話		

上記の通り相違ありません。

出願者本人署名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

日付　　年　　月　　日

留学理由及び卒業（修了）後の予定

● 本学の志望動機

● 志望する学科について400字程度（横書）で記述してください。

● 本学卒業（別科修了）後の予定

出願者本人署名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日付　　年　　月　　日

中部学院大学・中部学院大学短期大学部

健　康　診　断　書

（３ヶ月以内に医師が記入したもの）

氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　性　別　男　・　女

生年月日　　年　　月　　日生（満　　歳）　電　話＿＿＿＿＿＿＿＿

現住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１．身体検査					
身長　cm	視力	右：裸眼（　.　）矯正（　.　）	聴力	右	
体重　kg		左：裸眼（　.　）矯正（　.　）		左	

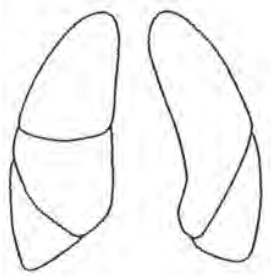
２．現在治療中の病気	□　無　　□　有：病名

３．既住症	✔	病名	完治時期／治療中	✔	病名	完治時期／治療中
該当するものにチェックと完治時期/治療中を記入いずれもが該当しない場合は「無し」にチェックすること。		結核			マラリア	
		その他感染症			てんかん	
		腎疾患			心疾患	
		糖尿病			薬剤アレルギー	
✔　　無し		精神疾患			四肢機能障害	

４．エックス線検査

□　健康
□　要観察
□　要医療

撮影年月日＿＿＿＿＿＿＿＿



所見

５．医師の診断・意見

継続的治療・投薬、その他の問題がない場合も、その旨ご記入ください。

６．本人の健康状況で日本留学は可能かどうか

□　可　　□　不可

診断の結果、上記の通り相違ないことを証明する。

機関名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞　医師名＿＿＿＿＿＿＿＿

診断年月日＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　住所＿＿＿＿＿＿＿＿

中部学院大学・中部学院大学短期大学部

結核に関する健康診断書

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

姓（family name）　　名（first name）

生年月日 ＿＿＿＿／＿＿＿＿／＿＿＿＿

月　　日　　年

医師による結核の臨床評価（以下は全て必ず医師が記入すること）

1. 結核スクリーニング検査（3ヶ月以内に受診したもの）
   原則インターフェロン・ガンマ線放出測定（IGRA）検査を実施し、結果を下記に記入してください。

抗原特異的インターフェロン-γ遊離検査（IGRA）
検査実施日：＿＿＿＿／＿＿＿＿／＿＿＿＿ 月　　日　　年 検査方法：☐QFT-GIT　☐T-SPOT　☐その他＿＿＿＿＿＿＿＿ 結　　果：☐陰性＿＿＿＿＿＿　☐陽性＿＿＿＿＿＿　☐判定保留＿＿＿＿＿＿

2. 陽性または判定保留の方は胸部レントゲン検査　※ 1.の検査（IGRA検査）が陰性であれば不要

   検査実施日：＿＿＿＿／＿＿＿＿／＿＿＿＿　結　果：☐異常なし　☐異常あり※

   月　　日　　年

   ※結核が見つかった場合は、他者への感染の可能性について以下にコメントをお願いします。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私は上記の情報がこの学生の結核スクリーニング結果の正確な記録であることを証明します。

医師氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　医療機関名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

医療機関所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

書類作成日 ＿＿＿＿／＿＿＿＿／＿＿＿＿

月　　日　　年

経費支弁者の誓約書

中部学院大学・中部学院大学短期大学部
学長　殿

国籍＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出願者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　　年　　月　　日 生　（男・女）

私は、この度、上記の者の中部学院大学・中部学院大学短期大学部留学のため経費支弁者となりましたので、下記のとおり、経費支弁の引受経緯を説明するとともに、経費支弁することを誓約します。

記

１．経費支弁の引き受け経緯
（出願者の経費の支弁を引き受けた経緯、および出願者との関係について具体的にご記入ください）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

２．経費支弁内容概算　（学費については、募集要項№14をご確認ください）

①　学　費　　□１年　　□１．５年　　＿＿＿＿＿＿円

②　生活費　　１カ月分　　＿＿＿＿＿＿円

③　支弁方法
（送金・振り込み等、支弁方法を具体的にご記入ください）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

経費支弁誓約日　　年　　月　　日

氏名（署名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　出願者との関係＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡人引受書
（日本国内在住者）

中部学院大学・中部学院大学短期大学部
学長　殿

出願者

生年月日　　年　　月　　日 生（ 男・女 ）

上記の者が入学・来日手続きを始めるときから、中部学院大学・中部学院大学短期大学部在学期間中、貴学との連絡をとり、要請によっては来学し、本人および保護者等に対して連絡をとることを引き受けます。

フリガナ
連絡人氏名

国籍　　生年月日

住所 〒

電話番号　　出願者との関係

勤務先名称

同居予定の有無（　有　・　無　）

※外国籍の方は、在留カード（両面コピー）をご提出ください

記入年月日　　年　　月　　日

＿＿＿＿＿年度　外国人留学生学納金減免申請書

年　　月　　日

学 長　殿

志望学科 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

フリガナ

氏　　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

出 身 国 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記の理由より、学納金減免を適用していただけますよう、申請します。

理由：

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿